

授業研究会（ワークショップ形式）

1 日程 12:45～14:25（100分）

	12:45～	12:47～	12:57～	13:45～	14:05～14:25
時間	2分	10分	48分	20分	20分
内容	指導助言者紹介（2分）	授業者ふりかえり5分×2名 （質問に関する回答も） ・川崎先生 ・平塚先生	授業者Ⅰ ・上達の手立てとして「運動条件の変化」を生かして、工夫を行っているか。 ・授業の中で効果的な掲示資料の提示ができていないか。 ※児湯地区の視点 授業者Ⅱ ・上達の手立てとして「運動条件の変化」を生かして、工夫を行っているか。 ・授業の中で効果的な掲示資料の提示ができていないか。 ※つながりの視点	研究部による協議の行い方の説明 グループ協議・質疑応答 授業者Ⅰ ・体づくり運動事例集を活用し、子どもたちが楽しみながら体力を高めることができているか ・選んだ運動の行い方が、どんな体力の高まりにつながったかを意識して記録できているか。	全体協議 「体づくり運動の学習を通して考える『主体的・対話的で深い学び』を促す体育授業の在り方」 指導助言 10分×2名 ・宮内 孝 教授 ・三津 順一 指導主事
授業者助言者	着席	着席	周回	着席	着席

2 授業参観の視点

<p>授業Ⅰ（体づくり運動5年）</p> <ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動事例集を活用し、子どもたちが楽しみながら体力を高めることができているか。 選んだ運動の行い方が、どんな体力の高まりにつながったかを意識して記録できているか。 <p style="text-align: right;">※つながりの視点</p> <p>授業Ⅱ（体づくり運動4年）</p> <ul style="list-style-type: none"> 上達の手立てとして「運動条件の変化」を生かして、工夫を行っているか。 授業の中で効果的な掲示資料の提示ができていないか。 <p style="text-align: right;">※児湯地区の視点</p>

3 付箋の活用

① 下記を参考に付箋に書き込む。

授業中、記入次第、拡大指導案へ

午後の研究会で授業者感想後に自分の記入したものを取ってもらい、グループ協議に活用します。

質問したい
疑問に思った
(緑)

良かった
成果
(青)

課題
協議したい
(赤)

② 付箋は、研究授業中、授業後、体育館後方の拡大指導案に貼る。

※授業者にも活用する。

参加者が話して気付く、貼られていることを読んで気付く。参加者の学びにつなげる。

③ 付箋はグループ協の際にも使う。

4 グループ協議の進め方

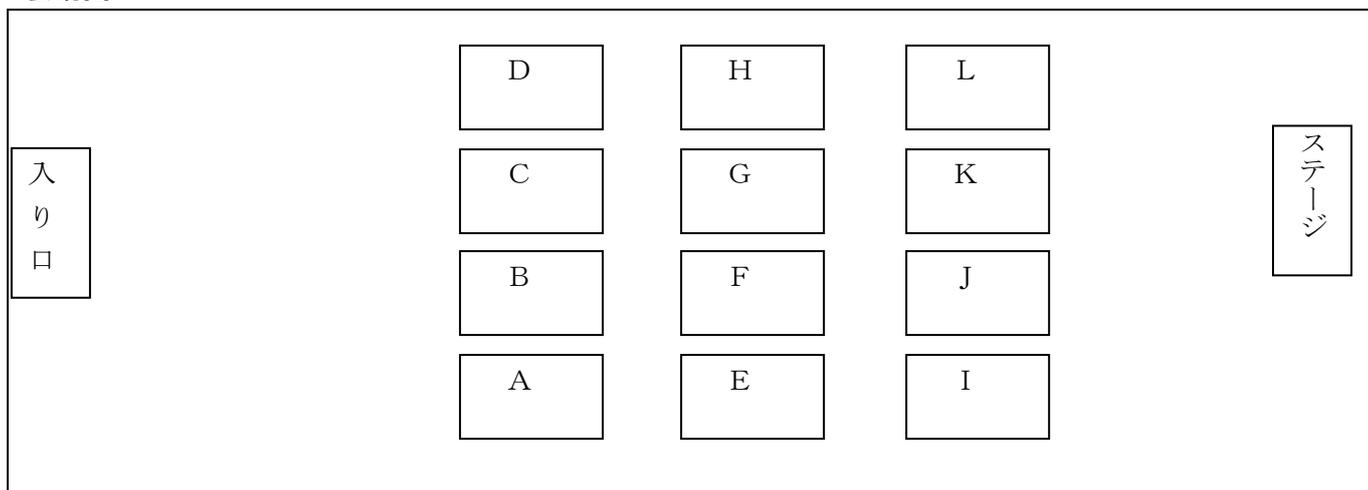
自己紹介2分 流れ確認3分 ①体づくり5年（20分視点1⑩2⑩）②体づくり4年（20分視点1⑩2⑩）
①体づくり4年（20分視点1⑩2⑩）②体づくり5年（20分視点1⑩2⑩）

① グループごとに座り、簡単に自己紹介をする。（勤務校、名前、一言）

※ 各グループの司会は児湯・西都地区小体連から。

- ② 協議用紙（A2の用紙2枚×12：視点、成果、課題の3つの項目）の視点1から成果と課題についてふせんを貼りながら、意見を出し合っていく。話し合いながら、同じキーワード・カテゴリーで分ける。
- ③ グループ協議では、柱1・2の順に話し合う。
- ④ 質疑応答は、協議の最中に授業者・指導助言者がテーブルを周っている際に随時行う。
A～Fは先に「体づくり運動5年」、G～Lは「体づくり運動4年」について話し合う。
- ⑤ 全体会では最初に、他のグループを見て回る時間を5分位とる。
グループ協議で話し合ったことをもとにして4つの視点に沿って「体づくり運動の学習を通して考える『主体的・対話的で深い学び』を促す体育授業の在り方」について、話し合う。
- ⑥ 最後に指導助言をしていただく。
- ⑦ グループ協議後にグループで話し合った視点1と視点2は、研究協議後に写真撮影する。

5 会場図



授業研究会 会次第

- 一、 指導助言者紹介
- 二、 協議方法説明
- 三、 授業者ふりかえり
 - ・ 川崎 博道先生
 - ・ 平塚 ゆき子先生
- 四、 グループ協議 質疑応答
 - 授業Ⅰ ※「つながり」
 - ・ 体づくり運動事例集を活用し、子どもたちが楽しみながら体力を高めることができているか。
 - ・ 選んだ運動の行い方が、どんな体力の高まりにつながったかを意識して記録できているか。
 - 授業Ⅱ ※「児湯地区」
 - ・ 上達の手立てとして「運動条件の変化」を生かして、工夫を行っているか。
 - ・ 授業の中で効果的な掲示資料の提示ができているか。
- 五、全体協議
 - 「体づくり運動の学習を通して考える『主体的・対話的で深い学び』を促す体育授業の在り方」
- 六、 指導助言
 - ・ 宮内 孝 教授
 - ・ 三津 順一 指導主事